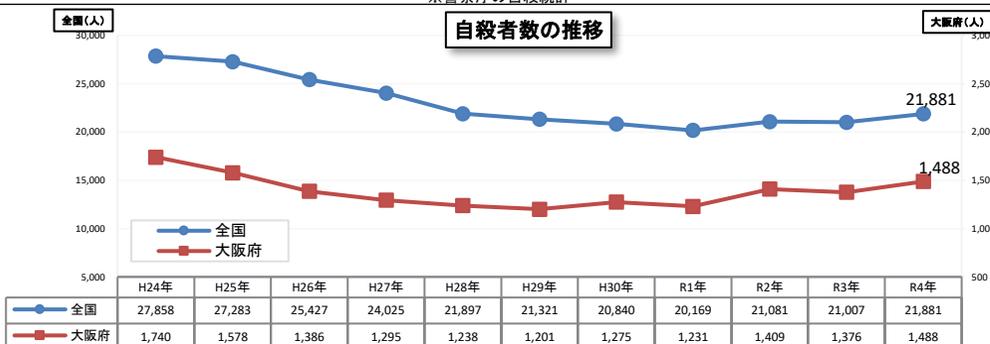


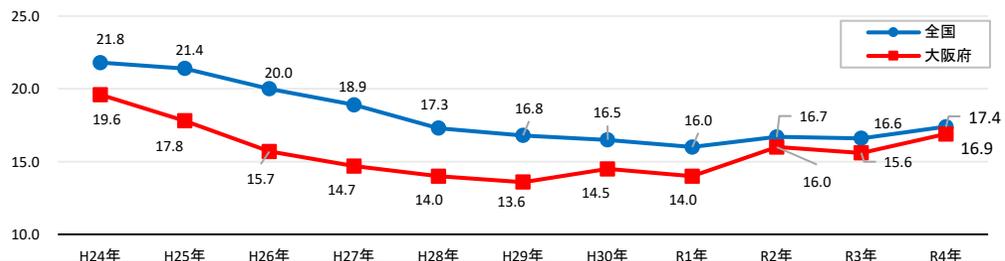
現状

出典：厚生労働省自殺対策推進室作成 地域における自殺の基礎資料 発見日・発見地 ※警察庁の自殺統計

自殺者数の推移



自殺死亡率の推移



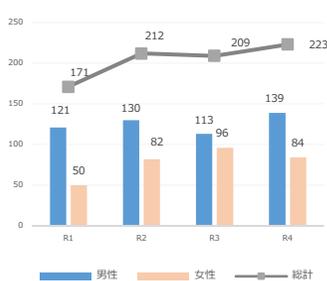
全国、大阪府とも自殺者数は、令和2年は前年より増加し、令和3年は減少したものの、令和4年再び増加している。

○令和4年の大阪府の自殺者数は、前年より112人増加の1,488人、自殺死亡率は16.9であった。

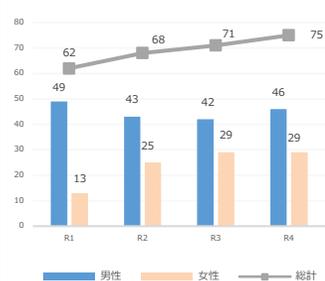
課題

近年、30歳未満と学生の自殺者数が増加傾向。また、自殺未遂者支援事業の対象者もR2、R3年度で学生（特に高校生、大学生）で増加がみられる。⇒引き続き若年層への対策が必要。

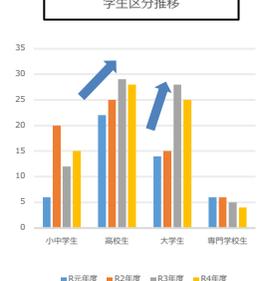
大阪府 30歳未満の自殺者数の推移



大阪府 学生の自殺者の推移



自殺未遂者相談支援事業対象者 学生区分推移



対策の方向性

- 大阪府自殺対策計画に基づき、「府内の自殺者数の減少傾向を維持する（指標：令和9年の自殺死亡率13.0以下）」を目標とし、「府民のこころの健康づくりを進める」等、当面、特に集中的に取り組まなければならない11の重点施策に取り組む。
- 特に自殺者数が増加傾向にある若者への対策を強化する。

事業概要

1 自殺対策強化事業（地域保健課）

- 審議会の運営
- 市町村等自殺対策主管課担当者会議 など

2 自殺対策ネットワーク（保健所）

- 市町村や警察、地区医師会と情報や課題を共有
- 事例検討会と勉強会の開催 など

3 警察と連携した自殺未遂者相談支援事業（保健所）

- 警察から未遂案件の情報の提供を受け関連機関と連携して支援

4 自殺対策強化事業（政策的経費）

(1) 自殺対策推進センター（こころの健康総合C）

- 人材養成事業（市町村職員・医療機関従事者・福祉事業者等）
- 市町村等への情報提供（自殺統計データ等）や取組みへの支援
- こころの健康相談統一ダイヤル
- 集中電話相談（9月、3月）
- 自死遺族相談

(2) 大阪府妊産婦こころの相談センター

- 大阪母子医療センターに専門職員を配置し、産後うつなどのメンタルヘルスに不調を抱える妊産婦に対するワンストップ窓口として専門的な支援等を実施

(3) 大阪府こころのほっとライン（SNS相談体制整備事業）

- SNSを利用したチャットによる相談
- 40歳未満の若年者層（①大学生等の学生、②妊産婦など）のこころの悩みに応じる

(4) 補助事業

- 民間団体支援事業（5団体）・市町村補助事業（41市町村）

(5) 他部局事業（※商工予算）

- 労働環境課 職場のメンタルヘルス支援事業

5 新型コロナウイルス感染症対策事業※5月7日相談終了

(1) 新型コロナこころのフリーダイヤル

(2) 大阪府こころのほっとライン 新型コロナ専用

6 若者の自殺未遂対応チーム事業（R5年度新規事業）

- 若者の自殺未遂支援事例のうち、保健所や市町村、地域の関係機関のみでは対応に苦慮する場合に、精神科医師や弁護士等多職種のプロがチームとなり、本人・家族を支援する地域の機関に対して、関わり方などのコンサルテーションを実施